

## 監事監査報告書

2022年3月10日

特定非営利活動法人国境なき医師団日本  
会長 久留宮 隆 殿

監事 Richard SEBEL

私は、監事として、特定非営利活動促進法第 18 条の規定に基づき、特定非営利活動法人 国境なき医師団日本の 2021年度（2021年 1 月 1 日から 2021年 12 月 31 日まで）に関して、評価を行いました。

### 1. 評価方法及びその内容

#### (1) 会計について

私は、理事会その他の重要な会議に出席し、会計役及びファイナンス委員会から財務の管理状況について報告を受け、必要に応じ説明を求め、適正な財務管理が実施されているかを確認しました。さらに、独立監査人が独立の立場を保持し、且つ適正な監査を実施しているかを確認すると共に、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

#### (2) 業務について

私は、理事の業務執行に関するアセスメントについては、2021 年度中の理事会その他重要な会議に出席し、理事会及び職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧し、業務執行の正当性を監察しました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 会計について

私は、独立監査人の監査方法及び結果は、相当であると認めます。従い、上記の期間に係る計算書類は、特定非営利活動法人国境なき医師団日本の、2021年 12 月 31 日をもって終了する事業年度の業務執行の状況、経営の状況および同日現在の財政状況を適正に表示しているものと認めます。

#### (2) 業務について

私は、理事及び理事会の職務遂行は適切であり、不正の行為または法令もしくは定款その他の法令に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

## 独立監査人の監査報告書

2022年3月11日

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本  
会長 久留宮 隆 殿

有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 野村 哲明  
業務執行社員

### <財務諸表等監査>

#### 監査意見

当監査法人は、特定非営利活動法人 国境なき医師団日本の2021年1月1日から2021年12月31日までの2021年度の貸借対照表、正味財産増減計算書、及び財務諸表に対する注記並びに財産目録(以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。)について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産、損益(正味財産増減)の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

#### 財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

正味財産増減計算書

自 2021年1月1日 至 2021年12月31日

(単位:円)

科 目	当年度		前年度		増 減	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>						
経常増減の部						
<b>(1) 経常収益</b>						
①寄付収入 (財務諸表注記 1 (3) 参照)	<b>11,170,418,816</b>	<b>100.0%</b>	<b>13,050,103,455</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 1,879,684,639</b>	<b>△14.4%</b>
一般個人寄付	10,434,880,219	93.4%	11,539,600,859	94.4%	△ 1,104,720,640	△9.6%
一般法人寄付	656,981,839	5.9%	1,424,682,326	5.0%	△ 767,700,487	△53.9%
その他団体寄付	78,556,758	0.7%	85,820,270	0.6%	△ 7,263,512	△8.5%
②助成金等による収入	<b>750,732,410</b>		<b>806,586,772</b>		<b>△ 55,854,362</b>	<b>△6.9%</b>
外務省国際機関等拠出金	-		279,527,952		△ 279,527,952	△100.0%
他のMSFからのグラント	750,732,410		527,058,820		223,673,590	42.4%
③その他の収入	<b>6,361,028</b>		<b>13,234,340</b>		<b>△ 6,873,312</b>	<b>△51.9%</b>
アソシエーション会費収入	536,931		758,400		△ 221,469	△29.2%
利息収入および評価益等	5,824,097		12,475,940		△ 6,651,843	△53.3%
<b>経常収益 合計</b>	<b>11,927,512,254</b>		<b>13,869,924,567</b>		<b>△ 1,942,412,313</b>	<b>△14.0%</b>
<b>(2) 経常費用</b> (財務諸表注記 1 (5) 参照)						
ソーシャル・ミッション (①+②+③+④+⑤)	<b>9,485,403,525</b>	<b>82.7%</b>	<b>11,078,389,799</b>	<b>83.5%</b>	<b>△ 1,592,986,274</b>	<b>△14.4%</b>
①援助活動費	<b>8,855,453,542</b>	<b>77.2%</b>	<b>10,521,763,892</b>	<b>79.3%</b>	<b>△ 1,666,310,350</b>	<b>△15.8%</b>
人道援助プログラム支援金 (財務諸表注記 10 参照)	8,855,453,542		10,515,859,451		△ 1,660,405,909	△15.8%
その他の人道援助活動費	-		5,904,441		△ 5,904,441	△100.0%
②オペレーション・サポート・プロジェクト	<b>81,064,702</b>	<b>0.7%</b>	<b>70,016,073</b>	<b>0.5%</b>	<b>11,048,629</b>	<b>15.8%</b>
人件費	44,178,118		49,283,467		△ 5,105,349	△10.4%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	36,886,584		20,732,606		16,153,978	77.9%
③海外派遣スタッフ募集・派遣業務	<b>132,215,878</b>	<b>1.2%</b>	<b>136,664,757</b>	<b>1.0%</b>	<b>△ 4,448,879</b>	<b>△3.3%</b>
人件費	83,318,528		80,533,955		2,784,573	3.5%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	48,897,350		56,130,802		△ 7,233,452	△12.9%
④アドボカシー活動費	<b>29,321,904</b>	<b>0.3%</b>	<b>19,335,706</b>	<b>0.1%</b>	<b>9,986,198</b>	<b>51.6%</b>
人件費等	29,321,904		19,335,706		9,986,198	51.6%
⑤広報活動費	<b>387,347,499</b>	<b>3.4%</b>	<b>330,609,371</b>	<b>2.5%</b>	<b>56,738,128</b>	<b>17.2%</b>
人件費	109,598,695		85,059,772		24,538,923	28.8%
ニュースレター・イベント等による広報活動費	181,883,120		165,438,874		16,444,246	9.9%
業務委託手数料等	59,298,173		47,302,397		11,995,776	25.4%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	36,567,511		32,808,328		3,759,183	11.5%
募金活動費	<b>1,781,002,410</b>	<b>15.5%</b>	<b>1,966,949,938</b>	<b>14.8%</b>	<b>△ 185,947,528</b>	<b>△9.5%</b>
人件費	176,405,827		171,224,327		5,181,500	3.0%
ファンディング・キャンペーン費	1,176,611,224		1,346,362,480		△ 169,751,256	△12.6%
業務委託手数料およびシステム関連費	243,831,501		226,111,155		17,720,346	7.8%
通信および書類等発送費	71,103,979		79,691,377		△ 8,587,398	△10.8%
印刷費	23,475,436		25,086,417		△ 1,610,981	△6.4%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	89,574,443		118,474,182		△ 28,899,739	△24.4%
マネジメントおよび一般管理費	<b>207,851,775</b>	<b>1.8%</b>	<b>225,477,099</b>	<b>1.7%</b>	<b>△ 17,625,324</b>	<b>△7.8%</b>
人件費	136,613,296		151,029,582		△ 14,416,286	△9.5%
アソシエーション関連経費 (人件費を除く)	4,784,948		7,984,290		△ 3,199,342	△40.1%
その他 (家賃、旅費交通費、減価償却費等)	66,453,531		66,463,227		△ 9,696	△0.0%
その他海外向け支援金等	<b>441,367,989</b>	<b>-</b>	<b>414,766,886</b>	<b>-</b>	<b>26,601,103</b>	<b>6.4%</b>
DNDiへの支援金	29,873,256		28,094,859		1,778,397	6.3%
必須医薬品キャンペーン支援金	36,008,365		32,780,212		3,228,153	9.8%
MSFインターナショナル事務局経費	184,026,918		157,565,381		26,461,537	16.8%
MSF韓国事務所活動支援金	191,459,450		196,326,434		△ 4,866,984	△2.5%
<b>経常費用 合計</b>	<b>11,915,625,699</b>	<b>100.0%</b>	<b>13,685,583,722</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 1,769,958,023</b>	<b>△12.9%</b>
一般正味財産当期増減額	<b>11,886,555</b>		<b>184,340,845</b>		<b>△ 172,454,290</b>	<b>-</b>
一般正味財産期首残高	<b>1,175,478,320</b>		<b>991,137,475</b>		<b>184,340,845</b>	<b>-</b>
一般正味財産期末残高	<b>1,187,364,875</b>		<b>1,175,478,320</b>		<b>11,886,555</b>	<b>-</b>
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>						
1. 使途指定寄付金受入額	279,210,576		3,087,992,427		△ 2,808,781,851	-
2. 一般正味財産への振替額	279,210,576		3,120,765,784		△ 2,841,555,208	-
指定正味財産当期増減額	-		<b>△ 32,773,357</b>		<b>32,773,357</b>	<b>-</b>
指定正味財産期首残高	-		<b>32,773,357</b>		<b>△ 32,773,357</b>	<b>-</b>
指定正味財産期末残高	-		-		-	-
<b>III. 次期繰越正味財産期末残高</b>	<b>1,187,364,875</b>		<b>1,175,478,320</b>		<b>11,886,555</b>	<b>1.0%</b>

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

貸借対照表

2021年 12月 31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減	増減比
<b>I. 資産の部</b>				
<b>1. 流動資産</b>				
現金および預金	2,998,662,913	3,551,329,306	△ 552,666,393	△15.6%
未収入金 (財務諸表注記 6 参照)	367,281,098	344,035,419	23,245,679	6.8%
前払費用	13,235,882	10,477,275	2,758,607	26.3%
立替金	-	1,125,398	△ 1,125,398	△100.0%
その他流動資産	1,244,316	31,533,949	△ 30,289,633	△96.1%
<b>流動資産合計</b>	<b>3,380,424,209</b>	<b>3,938,501,347</b>	<b>△ 558,077,138</b>	<b>△14.2%</b>
<b>2. 固定資産</b>				
建物附属設備	-	8,952,589	△ 8,952,589	△100.0%
事務用什器・備品	23,996,851	33,645,255	△ 9,648,404	△28.7%
ソフトウェア	43,026,623	14,208,491	28,818,132	202.8%
長期差入保証金等	41,689,540	41,589,540	100,000	0.2%
<b>固定資産合計</b>	<b>108,713,014</b>	<b>98,395,875</b>	<b>10,317,139</b>	<b>10.5%</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,489,137,223</b>	<b>4,036,897,222</b>	<b>△ 547,759,999</b>	<b>△13.6%</b>
<b>II. 負債の部</b>				
<b>1. 流動負債</b>				
未払金	2,250,998,631	2,802,255,324	△ 551,256,693	△19.7%
預り金等	387,717	9,554,778	△ 9,167,061	△95.9%
<b>流動負債合計</b>	<b>2,251,386,348</b>	<b>2,811,810,102</b>	<b>△ 560,423,754</b>	<b>△19.9%</b>
<b>2. 固定負債</b>				
退職給付引当金 (財務諸表注記 9 参照)	50,386,000	49,608,800	777,200	1.6%
<b>固定負債合計</b>	<b>50,386,000</b>	<b>49,608,800</b>	<b>777,200</b>	<b>1.6%</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,301,772,348</b>	<b>2,861,418,902</b>	<b>△ 559,646,554</b>	<b>△19.6%</b>
<b>III. 正味財産の部</b>				
指定正味財産	-	-	-	
一般正味財産	1,187,364,875	1,175,478,320	11,886,555	1.0%
<b>正味財産合計</b>	<b>1,187,364,875</b>	<b>1,175,478,320</b>	<b>11,886,555</b>	<b>1.0%</b>
<b>負債および正味財産合計</b>	<b>3,489,137,223</b>	<b>4,036,897,222</b>	<b>△ 547,759,999</b>	<b>△13.6%</b>

財産目録

2021年 12月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I. 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
<b>現金および預金</b>	<b>2,998,662,913</b>	<b>3,551,329,306</b>	<b>△ 552,666,393</b>
手許現金	2,995,527	132,369	2,863,158
普通預金 (株)三菱UFJ銀行)	673,654,267	1,264,395,695	△ 590,741,428
普通預金 (株)三井住友銀行)	856,735,920	529,912,295	326,823,625
普通預金 (株)みずほ銀行)	72,156,054	22,347,858	49,808,196
振替貯金 (株)ゆうちょ銀行)	1,235,546,058	1,588,334,757	△ 352,788,699
普通預金 (楽天銀行(株))	11,154,716	18,102,791	△ 6,948,075
普通預金 (住信SBIネット銀行(株))	8,880,645	2,645,763	6,234,882
普通預金 (住友信託銀行(株))	27,705,343	18,687,129	9,018,214
普通預金 (三菱UFJ信託銀行(株))	9,017,259	6,679,523	2,337,736
定期預金 (株)三井住友銀行)	100,000,000	100,000,000	-
PAYPAL	817,124	91,126	725,998
<b>未収入金</b>	<b>367,281,098</b>	<b>344,035,419</b>	<b>23,245,679</b>
未収金	115,543,434	107,164,245	8,379,189
MSF韓国	100,590,000	76,907,849	23,682,151
MSF フランス	79,740,536	93,122,810	△ 13,382,274
MSF インターナショナル・オフィス	36,007,972	36,453,937	△ 445,965
MSFオペレーション事務局 (海外派遣者経費)等	32,242,478	29,948,486	2,293,992
その他未収入金	3,156,678	438,092	2,718,586
<b>前払費用</b>	<b>13,235,882</b>	<b>10,477,275</b>	<b>2,758,607</b>
<b>立替金</b>	<b>-</b>	<b>1,125,398</b>	<b>△ 1,125,398</b>
<b>その他流動資産</b>	<b>1,244,316</b>	<b>31,533,949</b>	<b>△ 30,289,633</b>
金地金	-	31,256,089	△ 31,256,089
仮払金	1,244,316	277,860	966,456
<b>流動資産合計</b>	<b>3,380,424,209</b>	<b>3,938,501,347</b>	<b>△ 558,077,138</b>
<b>2. 固定資産</b>			
<b>建物附属設備</b>	<b>-</b>	<b>8,952,589</b>	<b>△ 8,952,589</b>
事務所内装工事	-	8,952,589	△ 8,952,589
<b>事務用什器・備品</b>	<b>23,996,851</b>	<b>33,645,255</b>	<b>△ 9,648,404</b>
什器	1,867,553	1,989,597	△ 122,044
器具備品	22,129,298	31,655,658	△ 9,526,360
ビデオ機器	-	-	-
ソフトウェア	43,026,623	14,208,491	28,818,132
<b>長期差入保証金等</b>	<b>41,689,540</b>	<b>41,589,540</b>	<b>100,000</b>
事務所等の敷金	41,689,540	41,589,540	100,000
<b>固定資産合計</b>	<b>108,713,014</b>	<b>98,395,875</b>	<b>10,317,139</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,489,137,223</b>	<b>4,036,897,222</b>	<b>△ 547,759,999</b>
<b>II. 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
<b>未払金(人道援助プログラム支援金)</b>	<b>1,911,960,149</b>	<b>2,414,845,507</b>	<b>△ 502,885,358</b>
MSF フランス	1,312,403,542	1,555,795,507	△ 243,391,965
MSF スペイン	342,600,000	364,100,000	△ 21,500,000
MSF スイス	85,600,000	91,250,000	△ 5,650,000
MSF オランダ	85,600,000	97,250,000	△ 11,650,000
MSF ベルギー	85,600,000	91,250,000	△ 5,650,000
MSF WaCA	156,607	215,200,000	△ 215,043,393
<b>未払金 (国内事業経費・その他)</b>	<b>339,038,482</b>	<b>387,409,817</b>	<b>△ 48,371,335</b>
<b>預り金等</b>	<b>387,717</b>	<b>9,554,778</b>	<b>△ 9,167,061</b>
その他	387,717	9,554,778	△ 9,167,061
<b>流動負債合計</b>	<b>2,251,386,348</b>	<b>2,811,810,102</b>	<b>△ 560,423,754</b>
<b>2. 固定負債</b>			
<b>退職給付引当金</b> (財務諸表注記 9 参照)	<b>50,386,000</b>	<b>49,608,800</b>	<b>777,200</b>
<b>固定負債合計</b>	<b>50,386,000</b>	<b>49,608,800</b>	<b>777,200</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,301,772,348</b>	<b>2,861,418,902</b>	<b>△ 559,646,554</b>
<b>III. 正味財産の部</b>			
<b>指定正味財産</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>一般正味財産</b>	<b>1,187,364,875</b>	<b>1,175,478,320</b>	<b>11,886,555</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>1,187,364,875</b>	<b>1,175,478,320</b>	<b>11,886,555</b>
<b>負債および正味財産合計</b>	<b>3,489,137,223</b>	<b>4,036,897,222</b>	<b>△ 547,759,999</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 財務諸表の作成基準

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産 定額法によっている。

耐用年数

建物附属設備および什器 3~5年

器具備品およびビデオ機器 3~15年

##### ② ソフトウェア 定額法によっている。

耐用年数 3~5年

#### (3) 収益の認識

寄付収入は原則として、現金主義に基づき認識している。

現物寄付の扱い MSF日本は金銭以外にも、現物寄付として、医薬品、ソフトウェアの支援を受けている。これらの現物寄付は取得時に合理的に価額を見積もり、「寄付収入」として認識し、事業供用時に費用を計上している。

#### (4) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員に対する退職金の支給に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額を計上している。

#### (5) 消費税等の会計処理 税込方式によっている。

#### (6) 経常費用について

費用については主要な活動別に区分して表示している。

##### ① ソーシャルミッション

人道活動援助費用、活動のためのスタッフ募集等、医療及び研究・開発、広報およびアドボカシー費用など活動をサポートする費用

##### ② 募金活動費

##### ③ 管理部門費

##### ④ その他 MSF 海外オフィス費用及び必須医薬品キャンペーン・新薬開発イニシアティブへのサポート費用

2. 基本財産および特定資産の増減額 該当事項はない。
3. 基本財産および特定資産の財産等の内訳 該当事項はない。
4. 担保に供している資産 該当事項はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当年度末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当年度末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当年度末残高
建物付属設備	51,494,334	51,494,334	-
事務什器備品	99,457,346	75,460,495	23,996,851
什器	22,507,931	20,640,378	1,867,553
器具・備品	70,435,786	48,306,488	22,129,298
ビデオ機器	6,513,629	6,513,629	-
ソフトウェア	114,684,458	71,657,835	43,026,623
総計	265,636,138	198,612,664	67,023,474

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	364,188,420	-	364,188,420
総計	364,188,420	-	364,188,420

7. 保証債務等の偶発債務 該当事項はない。

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。

(単位:円)

科目	金額
経常収益への振替額	279,210,576
総計	279,210,576

9. 退職給付引当金

(1) 採用している退職給付制度の概要 内部規定に基づき、退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務およびその内訳

退職給付債務 50,386,000 円、退職給付引当金 50,386,000 円

(3) 退職給付費用 1,866,439 円

10. 当年度の人道援助プログラム支援金の配分内訳

(単位:円)

	国内支援者からの寄付	MSF 韓国からの支援金	プログラム支援金合計
MSF フランス	4,987,800,000	542,453,542	5,530,253,542
MSF スペイン	1,662,600,000	-	1,662,600,000
MSF スイス	415,650,000	-	415,650,000
MSF オランダ	415,650,000	-	415,650,000
MSF ベルギー	415,650,000	-	415,650,000
MSF WaCA	415,650,000	-	415,650,000
総計	8,313,000,000	542,453,542	8,855,453,542

11. 重要な後発事象 該当事項はない。